

2011年3月11日に発生した東日本大震災から1年10ヶ月が経過しました。ボランティア・NPO活動センターでは継続的に復興支援に関する取り組みを行っています。  
また、復興支援の取り組み以外にも日常的なボランティアのきっかけづくりにも取り組んでいます。

## ■■■■ 東日本大震災 復興支援プロジェクト ■■■■ ■■■■ 2012年度 11月～12月の活動 ■■■■

### 震災は 他人事(ひとごと)じゃない！東北沿岸 600 キロ震災報告 ～つながり続けるということ～



12月1日(日)に、昨年度に続き、復興支援フォーラムを深草キャンパス 22号館 101 教室にて行いました。

今回のフォーラムでは写真家の大西暢夫さんを講師にお迎えし、開催いたしました。小雨が降り、肌寒い天候でしたが、学生、一般の方々、教職員等約 200 名の方にご参加いただきました。

広範囲の被災地を震災直後から取材を続けている大西氏が、写真を見せながらその時の様子や現場で出会った人から聞いたお話などをしてくださったので、非常にわかりやすく、参加された方々は時に涙を流しながら、メモを取りながら熱心にお話を聴いておられました。後半の質疑応答の時間も、たくさんの方から質問を頂きました。

また、会場内では講演の前後、休憩時には龍谷大学とご縁のある宮城県石巻市雄勝町の物産品販売なども実施し、たくさんの方に雄勝の物産品を購入していただくことができました。

同時に、別教室(22号館 107 教室)では、大西氏の写真展を実施し、この写真展には約 200 名の方が来場されました。ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。



大西さんの講演の様子



質疑応答の様子



写真展の様子



学生スタッフが司会などの運営で活躍しました

## 第2回 復興支援ボランティア 11月16日～19日 活動報告会 11月26日



雄勝の地場産業の支援 硯石洗浄  
1枚1枚丁寧に洗いました

2012年11月16日～19日に2012年度第2回東日本大震災復興支援ボランティアを実施しました。今回は30人の学生と6名の教職員が参加し、宮城県石巻市雄勝町で、復興商店街「おがつ店こ屋街」の1周年記念イベントの支援活動と地場産業である硯石産業の支援活動をさせていただきました。

また、旧石巻市雄勝総合支所、旧市立病院、大川小学校跡地の見学や、地域の方のお話を伺わせて頂くプログラムも実施しました。『見る！聴く！感じる！』をテーマに、4日間という短い期間ではありましたが、とても充実した活動となりました。

活動後、11月26日には、瀬田キャンパスにて活動報告会を行いました。約70名の参加者があり、被災地でどのような活動を行い、どのような出会いがあったのか、そして何を感じたのかを映像を交えて、ボランティア参加者より報告しました。



イベントの実行委員会さんのリクエストで京都の名産品販売やお楽しみコーナーの運営を行いました、9社の企業さんにご協賛を頂きました



御神輿も担がせていただきました



龍大の継続的な支援に対し表彰して頂きました



復興商店街「おがつ店こ屋街」前にて



11/26 活動報告会の様子



参加者から現地で感じたことを報告しました

## 被災地の“今までの復興支援”、“これからの復興支援”について語ろう！ ～復興支援ボランティアの最前線にいる人と一緒に！～

石巻市社会福祉協議会の阿部由紀さんを講師に、“今までの復興支援”と“これからの復興支援”について考えるワークショップを2012年12月14日(金)深草キャンパス 22号館 107教室で実施し、学生約30名の参加がありました。

前半は阿部さんから発災直後の様子、その際、どのような判断を迫られながら行動したのか、何を大切にしながら毎日を過ごしていたかについて語っていただき、後半は『人を好きになるには？』をテーマにグループで話し合いました。

阿部さんのお話の中には、復興支援という枠だけでなく、これから社会に出ていく学生が生きていく上で重要なキーワードがたくさんあり、学生にとって学びの多い時間になりました。

終了後、学生に自由に書いてもらった感想には、自分の将来像と重ね合わせながら、今の自分に何が必要なのかを考えた意見がたくさん寄せられていました。



## ■■■■ ボランティア・NPO活動センター ■■■■

### 学生企画の最近の活動報告

#### ボラセンを知ってもらおう！

(11月12日～15日)

深草キャンパスのボランティアセンターが移転したことを告知するとともに、改めてボランティアセンターの魅力、活用方法を知ってもらおうとキャンペーンを行いました。今までセンターを利用したことがないという学生にも広報をすることができました。|



#### 『深草100円商店街』への協力

(11月17日)

地域と学生を結び付け、地域の活性化に貢献するきっかけを作ることを目的に、深草商店街で行われる『深草100円商店街』のイベントでボランティア活動を行いました。当日は41名の学生と6つのサークルのメンバーがボランティアとして活躍しました。



#### 福祉企画 ～Project W ボランティアをして福祉を知ろう～ (8月～1月)

福祉分野のボランティアに参加することによって、福祉に対する視野を広げてもらおうと、地域の福祉関係の施設・団体へボランティア活動に行く企画を行いました。ボランティア先では施設・団体の職員の方からお話をお聞きすることもでき、企画した学生、参加した学生ともに「福祉」について考えるよいきっかけとなりました。



## 深草 ボランティア・NPO活動センター 移転のお知らせ

深草キャンパス新1号館建設  
工事に伴い、深草キャンパスの  
ボランティア・NPO活動センター  
は、2012年10月29日に学友会館  
(9号館)1階へ移転いたしました。  
どうぞお気軽にご利用ください。



深草 ボランティア  
・NPO活動センター

## 今後の取り組み

### ●ボランティアリーダー養成講座

ボランティアグループや実行委員会、サークル等グループ活動をよりよく運営するコツや、メンバーが楽しく活動できるための考え方などについて、グループワークを交えながら楽しく学びます。関心のありそうな学生にご案内ください。

実施日時：2013年2月4日(月)13:30~16:30

会場：深草キャンパス21号館402教室

講師：高田 研 氏

(都留文科大学 環境・コミュニティー創造専攻 教授)

定員：60名 (本学学生)

内容：グループ・チームの運営を学ぶ

1 ワークショップデザイン  
(仕組みのデザインと場のデザイン)

2 ファシリテーションとは  
司会の“ワークショップ的”進行から、葛藤と  
つぶやきを育てることへ



昨年の養成講座の様子

申込：深草・瀬田のボランティア・NPO活動センターまでお申し込みください

### ●春季海外体験学習プログラム・国内体験学習プログラム

夏季に続き、春季のプログラムも下記のとおり実施します。

	テーマ	訪問国	期間
海外	タイの最貧地イサンでの ムラおこしと生活	タイ王国	2013年3月6日(水)~ 3月12日(火) 7日間
	山岳部のしょうがい児・者の暮らしと コミュニティ・ケアを学ぶ	フィリピン共和国	2013年3月2日(土)~ 3月9日(土) 8日間
国内	平和と多文化共生について学ぶ ~多様な沖縄を体感する!!~	沖縄県	2013年2月11日(月) ~14日(木) 4日間

実施後は、各プログラムに参加した学生が学んだことや感じたことを発表する機会として、4月に報告会を予定しています。HPやチラシなどでご案内しますので、関心のある学生には是非お知らせください。

### ●2013年度 東日本大震災復興支援ボランティア活動

ボランティア・NPO活動センターでは2013年度も継続して復興支援に関する取り組みを行う予定です。2013年度の活動については、3月にお知らせする予定です。

○発行責任者 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 松島 泰勝  
URL : <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/> 深草 (内線1490) 瀬田 (内線7252)  
MAIL : [ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp)